

## 平成27年度 佳作提案

### 1 事務改善に関する提案

執務室内の温度環境改善		提案者：道路維持課 主任 安重 克巳
提案内容	表彰理由	
夏季の執務室内でより効率的な空調効果を得られるように、コピー用紙の箱など捨ててしまうものを活用した工作物を取り付け、座席側に涼しい風を執務室内に循環させ、座席ごとの気温のばらつきをできるだけ一定にする。	<p>発想の独創性及び工夫が評価できる。</p> <p>空調に係る電力は県庁舎全体の約4割に及ぶことから、H25～26年度にかけて、電力を低減しながら室温を28℃以下に維持できるように、空調制御システムの改造（応答性の向上及びファン電力の低減）を施すことで、室温28℃以下の維持と節電目標達成の両立を実現しているところである。</p> <p>しかしながら、夏季の強い日射しによる局所的かつ急激な温度上昇には対処できないところがある状況である。</p>	

### 2 県民サービスの改善に関する提案

思いやり傘		提案者：農業経営課 主事 石井 裕樹
提案内容	表彰理由	
庁舎内にある誰にも使われない傘を収集・整理し、使用可能なものを来客用として管理・貸出しすることにより、庁舎を訪れた県民の方々に役立つ。	<p>各執務室などの傘置き場に、使われていないような傘が無造作に置かれているような状態が見受けられる中、執務室内の環境整備という点においては、各所属において、長期間放置され使われていない不要な傘などの定期的な整理は必要なものと考えられる。</p> <p>県庁舎に来庁される方々は、自家用車やシャトルバスなどを利用される方が多く、傘のニーズはそれほど多くないとも考えられるが、県民サービス向上の観点から試行的な実施を検討したい。</p>	